

特集2 Be Ambitious!

宮崎市美術展 10代受賞者インタビュー

市民の皆さんにとって美術作品の発表の場であり、文化芸術に親しむ機会となっている宮崎市美術展。今年を受賞者の中で、将来を担う10代の若い力にスポットを当てました。

【問】文化スポーツ課 ☎21-1835

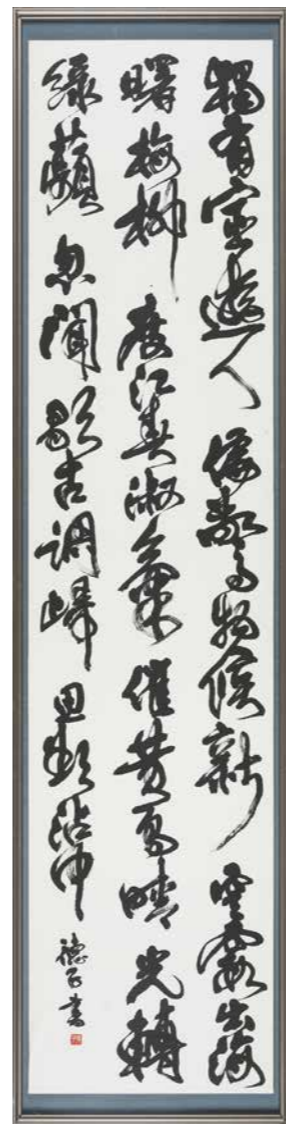
INTERVIEW 01



部門大賞 宮崎市長賞  
井野 徳子さん(18歳)  
主な経歴/全国高校総合文化祭 奨励賞(2014)  
宮日総合美術展 書道部門 奨励賞(2013)  
書部門 としんげんし 杜審言詩(漢字)

いつも励ましてくれる母に感謝 将来は自分の書の形を求めて

小学2年生の時、母の勧めで書道始めた井野さん。ソフトテニスやバドミントンをしていた時期もありますが、とりわけ書道は今も、楽しく続けているそうです。「いつも励ましてくれる母の存在が大きいですね。賞を取れば褒めてくれるし、遊びたい盛りの小学生の時も、続けることの大切さを教えてくれました。もちろん、当時の私にはよく分からず、母とけんかしたこともありましたが、今思えば母の言うとおりで、ありがたいことだったなと感じます」と、少し照れくさそうに語る井野さん。今回の受賞も、お母さんはとても喜んでくれたそうです。県内でもレベルの高い書道部で腕を磨いた井野さんは、卒業後も書道が続けていきたいと話します。「尊敬する先生と仲間にも恵まれて、充実した3年間を送ってきました。今まではお手本となる書を真似てやってきたけど、これからは自分の書の形を作り上げていきたいです」



《釈文》  
獨有宦遊人 偏驚物候新 雲霞出海曙 梅柳度江春 淑氣催黃鳥 晴光轉綠蘋 忽聞歌古調 歸思欲沾巾

◎その他の受賞者(敬称略)  
【宮崎市長賞】入佐幸雄(58歳 平面部門)/大隅良充(65歳 写真部門)/石川浩司(74歳 立体部門)/坂江温博(72歳 平面部門)  
【特選】伊藤有紀恵/塚田耕平/上村真治/大野博文/黒木憲夫/麻生歩波/片山佳代子/黒木留理/新名英住/小川寿美子  
【奨励賞】井戸川進/大西唯吉/高橋奈々/谷口裕一/小城和男/岩本楓太/渡邊耕作/松下夏芽/一木香代/中村弘之/坂下千代子/佐藤裕一



特設サイトで上位9人の受賞作品を紹介中!



文化スポーツ課 主任主事 久米 徳太郎

芸術作品に触れる 絶好の機会です!

毎年11月にみやざきアートセンターで開催される宮崎市美術展は、幅広い世代の皆さんが出品し、さまざまな作品を展示しています。本美術展を通してより多くの皆さんが文化芸術に触れ、親しんでいただくことを期待しています!

INTERVIEW 02

純粋な創作意欲が 印象深いタッチを生む

芸術文化活動を行っている障がい者団体「アートステーションどんこや」に所属し、中学時代の恩師の元で創作に励んでいる中武さん。草花などをモチーフにクレパスで描かれる作品は、特徴的な配色や線のニュアンスが見る人に深い印象を残します。「技術も意図も求めない彼の作品には毎回驚かされています」とは恩師・長曾我部さんの言葉。講評では「署名にまで味がある」と言われた中武さんの、純粋で楽しい創作活動はこれからも続きます。



特選 宮崎文化振興協会理事長賞  
中武 卓さん(18歳)  
主な経歴/ポコラート全国公募展 入賞(2013)  
平面部門 水屋のキツネ面(クレパス)

INTERVIEW 03

表現に磨きをかけて デザイナーを目指す

中学校では吹奏楽部でしたが、多くの人に作品を見てもらえることに魅力を感じ、高校からデザインを始めたという志々目さん。授業の一環で制作した今回の作品で最も頭を悩ませたのはキャッチコピー。だそうで、「いい案が浮かばず苦労しました。受賞できたのは、先生の丁寧な指導のおかげです」と謙虚に話します。芸大に進学し、将来はデザイナーとして商品パッケージなどを手掛けてみたい、とのこと。表現に磨きをかけ、飛躍を誓います。

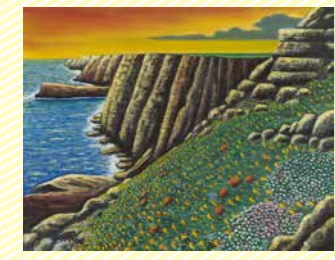


特選 宮崎県美術協会会長賞  
志々目 優加さん(18歳)  
主な経歴/「みんながスポーツ1130県民運動」シンボルマーク 最優秀賞(2012)  
平面部門 水不足問題によるポスター



宮崎市制90周年記念賞 受賞作品

今年は市制90周年を記念し、各部門の最優秀作品に対して「市制90周年記念賞」を設けました。受賞作品と受賞者を紹介します。



平面部門  
断崖の楽園ポルトガル(サグレス岬)  
牧 年明さん(74歳)  
市制90周年記念賞という賞をいただきました。本当にうれしく思っています。思うように描けない日々ですがこれからもがんばろうと思っています。

書部門 花氣  
藤高 祐太郎さん(29歳)  
力強く、雄大な作品になるよう、起筆の強さ・運筆速度の変化・余白を意識し制作しました。今後も精進し続けたいと考えています。



《釈文》花氣 薰窓 筆 硯香



写真部門  
クライマックス  
吉岡 憲生さん(69歳)  
市制90周年記念賞に輝いた、作品に感謝です。諸先輩の教示に耳を傾け、偉大な賞に恥じないよう、作品づくりに努めます。



立体部門  
あなただけ  
齋藤 学さん(50歳)  
この作品は、人の心に例え、穴だらけの心を表しています。その結果、良いことと悪いことに身をまかせて、生きることになる、穴だらけの人生です。